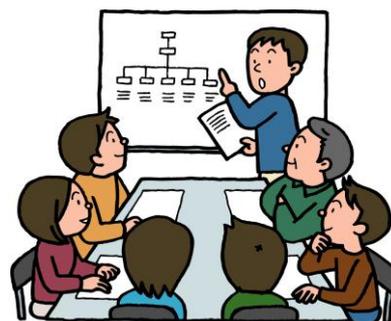


# 統合協議会ニュース

潮見台小学校・若竹小学校統合協議会  
《第10号》 平成24年8月発行



## ☆ 第10回統合協議会を開催しました ☆



第10回潮見台小学校・若竹小学校統合協議会が7月24日に開催されました。

校名・校歌・校章等の見直し、通学路の安全確保についてそれぞれ協議したほか、保護者部会での議論経過などが報告されました。

### 協議された事項

#### 校名・校歌・校章等の見直しについて

5月17日に開催された「校名等に関する部会」での議論経過について、事務局から次のとおり報告がありました。

- ・当初、新しい学校づくりという教育委員会の考え方に賛同して、校名等を見直すべきとの考え方をもっていたが、実際に経費面や費やす時間を考えた場合、それを子どもたちに有効に使った方が良いという意見があった。
- ・将来的に小中学校の数が半分くらいになっていく中で、歴史や伝統のある名前が残っていた方が良いのではないかななどの意見があった。

部会の結論として、「新しい学校づくりの観点から校名等を見直すことの意味は十分理解しているが、他の課題に力を注ぎ新しい学校づくりを進めていく。そのようなことから、校名・校歌・校章等については、見直しは行わない」との報告がありました。

部会からの報告を受けて協議した結果、平成25年4月以降も現在の「潮見台小学校」の校名・校歌・校章等を使用していくことを了承しました。

#### 通学路の安全確保について

今年度の量徳小と潮見台小の統合に当たっては、新学期となる4月に町会やボランティアの皆さんのご協力により、通学路の見守り活動を実施しました。

来年4月の統合を控え、このような取組の準備を進めるため、「通学安全確保に係る検討会議」（仮称）を設置し、保護者や校長先生、町会の方々、ボランティアの方などに参加いただき議論していきたいとの提案が事務局からありました。

各関係団体への働きかけを含め、9月を目途に検討会議の設置に向けて進めていくこと、また、その中で通学路における危険箇所の対応などを話し合っていくことが了承されました。

## 報告された事項

### 通学路の緊急点検を実施

事務局から、文部科学省、国土交通省、警察庁の3省庁が連携して取り組む「通学路における緊急合同点検」について報告がありました。これは、本年4月以降、京都府や千葉県などで登下校中の児童等の列に自動車が入り込み、死傷者が発生するなど痛ましい事故が相次いだことから全国的に実施することとなったものです。

本市においても学校、教育委員会、道路管理者、市、警察署が連携して全市的に合同点検を行うこととし、8月7日に潮見台



8月7日の合同点検の様子。若竹小PTA事務局の皆さん、若竹町会の皆さんにも参加いただきました。



小校区と若竹小校区内の危険箇所の合同点検を実施しました。今後、専門的な見地から技術的な助言を受け、対応を検討していくこととしています。

また、8月1日には、潮見台小の早川校長、堀教頭、市教委で若竹小校区から潮見台小へ向かう通学路の危険箇所等の現地調査を実施しました。

### 「保護者部会」の報告

7月13日に両校の保護者が集まって「保護者部会」が和気あいあいで開催されたとの報告がありました。

来年の統合を控え、児童はもちろん保護者同士も仲良くなるための交流を進めてはどうかなどの意見があり、潮見台小で9月9日に予定しているクリーン作戦や、雪



あかりの路に若竹小の保護者やお子さんに来てもらってはどうか、また、保護者同士でレクリエーションができないかななどの話題が出ました。詳しい内容については、今後詰めていくこととし、その連絡窓口を両PTA会長にお願いすることとなりました。

第11回統合協議会の日程は、決まり次第、小樽市ホームページでお知らせします。

小樽市 学校再編 で 検索 

### ◆問合せ◆

事務局 小樽市教育委員会 適正配置担当

電話 0134-32-4111(内線 533) FAX 0134-33-6608

メール gakkou-tekisei@city.otaru.lg.jp